

あなたの歩く場所がリレー会場

オンラインイベント

RFL（リレー・フォー・ライフ）セルフウォークリレー

今年、リレー・フォー・ライフ・ジャパンとまこまい実行委員会は、新型コロナの感染防止のため会場に集うリレー・フォー・ライフイベントを中止して、昨年に引き続き、参加者が身の回りの安全な場所を歩き、その歩数を集めてマッチング寄付を募るオンラインイベント「RFLセルフウォークリレー」を実施します。

- 主 催：リレー・フォー・ライフ・ジャパンとまこまい実行委員会
公益財団法人日本対がん協会
- 後援(予定)：厚生労働省、北海道、苫小牧市、北海道対がん協会、苫小牧医師会他
- 実施期間：2021年9月18日(土)～2021年10月17日(日)
- 参加方法：スマホ・アプリからの登録参加、もしくは実行委員会のHPで申し込み
※ 詳細は8月にホームページ、Facebook、チラシで発表します
- 参加費：ひとり1,000円(がん患者支援の寄付金となります)
※ がんサバイバーと高校生以下は無料
- 参加申込期間：2021年8月15日(日)～2021年10月10日(日)
- 寄付受付期間：2021年8月16日(月)～2021年10月29日(金)
※ この期間、苫小牧信用金庫本支店窓口からの振込は手数料が無料です
- 特設ホームページ：(2021年8月中旬に開設予定)
- 昨年の実績(全国)：参加者2,006名 寄付額21,655,204円、総歩数349,801,473歩



■ リレー・フォー・ライフとは

リレー・フォー・ライフは、がんサバイバーやその家族を支援し、地域全体でがんと向き合い、がん征圧を目指すチャリティ活動です。この活動は1985年に米国で始まり、現在は世界30カ国、約4,500会場で開催されており、その年間寄付額は300億円にのぼります。日本では日本対がん協会がリレー・フォー・ライフのライセンスを委嘱され2006年にスタートしました。リレー・フォー・ライフは開催を決意した地域のボランティアが実行委員会を設立して活動中で、例年は全国約50会場で開催されています。しかし、昨年からの新型コロナウイルス感染拡大により、今年も多くの会場で通常開催を断念する状況にあります。

■ RFLセルフウォークリレーは再発がんと向き合っている女性の思いから始まりました

がんサバイバーで、リレー・フォー・ライフとまこまい実行委員の門口貴美さんは、「自分と同じようにリレー・フォー・ライフを心待ちにしていた人たちがネットでつながりながら、コロナで不安な日々を過ごしているがん患者さんを支援したい」と思い、一人ひとりが、身近にある安全な場所をウォークして寄付を募るというアイデアを思いつきます。昨年、彼女の思いを実現するため、全国の実行委員会が立ち上がり、「RFLセルフウォークリレー」がスタートしました。

今年、日本対がん協会では「RFLセルフウォークリレー」をリレー・フォー・ライフ・ジャパンの常設イベントとして位置づけ、毎年の実施を決定しました。



■ だれでも身近で安全な場所を選び、自分のスタイルで歩いて参加できます

3密を避け、ウォーキングマナー、および交通ルールを守る方はどなたでも参加できます。国籍、年齢、性別等一切問いません。歩く場所も自由です。スマホ・アプリを使用すれば、散歩コース、通勤・通学路、会社や仕事場、自宅・自室・施設内など、一日の行動範囲すべての歩数を自動登録できます。

スマホを使用しない方は、とまこまい実行委員会で用意する申込用紙でも参加することができます。

■ 参加費とご寄付について

参加費はひとり1,000円です（がん患者支援の寄付金となります／がんサバイバーと高校生以下は無料です）。実行委員会では期間中に参加者が歩いた歩数を専用サイトで公開し、その歩数にマッチングしたご寄付を広く募ります。みなさまからお寄せいただいたご寄付は、実行委員会の運営経費を除き、全額が日本対がん協会へ送られ、同協会が責任を持ってがん患者支援とがん征圧のために使わせていただきます。今年は昨年と同じく、同協会が運営するがん無料電話相談「がん相談ホットライン」の維持を最優先として使わせていただきます。

【本件に関するお問合せ先】

とまこまい実行委員会・事務局長 下村達也

TEL：090-1845-5547 FAX：011-351-2686 (efax)

Email：rfl.tomakomai@gmail.com